

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームつばめ

作成日 : 26年2月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	毎月のミーティングにて支援について検討している。 職員の意識や観察力(気づき)の向上(慣れによる支援の不備) 申し送りの徹底(慣れによる気づき不備)	チームとしてのかかわり方の継続性 気づきとかかわり考察の記録徹底 その記録を申し送り支援へ生かす	各個人が年間目標を設定しているが、より具体的な内容のアドバイス 出勤(日勤リーダー)時に適切な判断と指示 だしできる 気づきを含めた適切な記録	12ヶ月
2	36	慣れによる職員間のやりとり。人的環境が利用者への影響。	気持ち良い言葉おやりとり	チーム間でのやりとりと不快な場合きちんと伝えあう。また管理者への報告。 きちんとミーティングの場で意見を出し合う。	6~12ヶ月
3	33	今後もおこりうる利用者の方々の重度化への対応。	主治医・家族と連携強化。意向に沿った支援	状況判断。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。